

# 技工室だより



2021 October~December

Vol.4

## ごあいさつ

今年も早いもので、2021年も終わろうとしています。世間の新時代の働き方の提唱とともに、大阪大学でもここ2年間で急速にデジタル化が進んだように感じます。当技工室でも、新たに3Dプリンターを導入しました。思うようにいかない機器と向き合い、全員で意見を出し合いながらより良い運用方法を模索中です。技工室メンバーもより一丸となれたように思います(^^)



## 研修生



10月中旬~12月中旬の臨床実習の様子

### 歯冠班

自費のケースも多く担当しています。CADソフト(exocad)の扱いもしっかり身に付いてきました。

こちらはフルジルコニアクラウンをデザイン中です。



研修生も 3D プリンターを使用して、  
個人トレーを製作しています。

一つあたりの出力時間はかかりますが、  
時間を有効活用できるのでとても便利です。



### 有床班



効率性、計画性の立て方も上達しました。  
まとめて複数の症例を、同時進行で製作しています。

## スーパーバイザーセミナー



12/15 十河厚志先生

株式会社デンタルデジタルオペレーション代表取締役社長の十河厚志先生をお招きし、「デジタル化が進む歯科技工」というテーマでご講演いただきました。

過去のアナログ技工の問題点や、デジタル化の進展により多様化している現在の先進的な業務内容を動画も織り交えながら系統立ててご講演いただき、時間が経つのを忘れるぐらい充実した2時間の講義でした。



## デジタル歯科技工

11月下旬に3Dプリンター（Form3B）を導入しました。  
個人トレー、模型をメインでプリントしています。  
有床班の職員もデジタル操作をする機会が増え、  
職員全員で助け合いながら製作しています。



## おわりに

当技工室は、この数年間で3Dプリンターを含め、新たなデジタル機器を導入しており、デジタル化が進むにつれて私たちの業務内容が多様化しています。

今後、私たちにしかできない仕事の在り方や、大学病院内での歯科技工士という職種の意味を日々自覚しながら仕事に取り組んでいます。

2022年度も、デジタル機器を駆使して、患者さんに寄り添った補綴装置を提供できるよう技工室一同努力して参ります。よろしくお願いたします(^\_^)



## お知らせ

歯科技工研修生の募集を開始しました。

**願書受付期間：2021年12月17日～2022年1月4日**

新卒の学生さんはもちろん、一度就職された方、歯冠メイン・有床メインで仕事をされていて、改めて基本を学びなおしたいという方も大歓迎です。

私たちと一緒に楽しく技工を学びませんか？(\*^\_^\*)  
ご応募お待ちしております。

